

1,2- β -オリゴマンナンホスホリラーゼ

Cat. No. EXWM-2579

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

この酵素は、熱好性嫌気性細菌 *Thermoanaerobacter sp. X514* から最初に特徴付けられ、可逆反応を触媒します。合成方向では、重合度 (DP) が 3、4、5 のオリゴ糖を生成します。リノ酸加水分解反応は完全に進行しますが、基質に少なくとも 3 つの残基があるときに活性が最も高くなります。参照: EC 2.4.1.339、 β -1,2-マンノビオースリノ酸化酵素。

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.4.1.340

反応

$[(1\rightarrow2)-\beta-D-mannosyl]_n + \text{リノ酸} \rightarrow [(1\rightarrow2)-\beta-D-mannosyl]_{n-1} + \alpha-D-\text{マンノース 1-リノ酸}$

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは 5~9 週間です。お客様の仕様に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~ -80 °C で保管してください。